

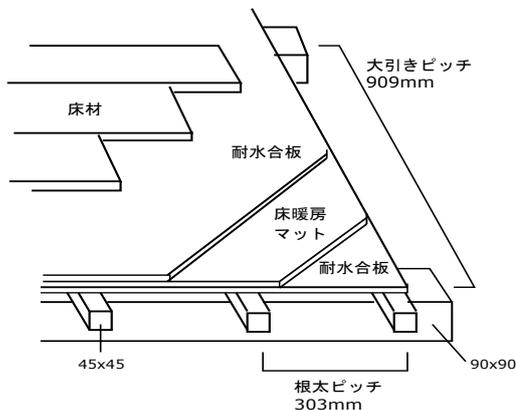
無垢フローリング床暖対応品の施工説明書

この度は弊社製品をご採用頂きありがとうございました。
無垢フローリングは天然木の性質上、保管状況、使用環境によって、反り、割れ、狂いを引き起こす場合があります。お施様の快適な暮らしのために、必ずこの説明書をお読み頂き、無垢材の特徴をよくご理解の上、施工してください。こちらは**無垢フローリング床暖対応品の施工説明書**ですのでご注意ください。

① 施工前の注意

- 立て掛けの保管や湿度の高い場所や直射日光の当たる場所での保管は反り、捻れ、スキ、突き上げの原因になるので、必ず避けてください。
- 天然無垢素材を使用しているため、色と柄の違いがあるので、予め仮並べし、全体のバランスがとれるよう施工してください。
- 施工前に施工現場の環境を整えてください。施工現場に雨風の吹き込みや雨漏りの無いように、ガラスサッシ・部屋囲いの取り付け完了を確認の上、施工を始めてください。
- 床下地材の大引き・根太などは床暖の熱源により、収縮・反り・ねじれが発生します。厚さを揃えた乾燥材（D12以下）の木材をご使用ください。
- 床下の湿度環境は、床材にとって非常に重要です。床下の湿度の高い場合では防湿シートを土間コンクリートにご使用ください。捨て貼り合板は含水率が、15%以下の合板をご使用ください。
- 床暖用フローリングは、梱包から取り出したら直ちに施工してください。長時間の放置は、反りや痩せの原因になります。
- 床暖房に対応していない無垢フローリングは、床暖房に使用しないでください。

② 下地施工

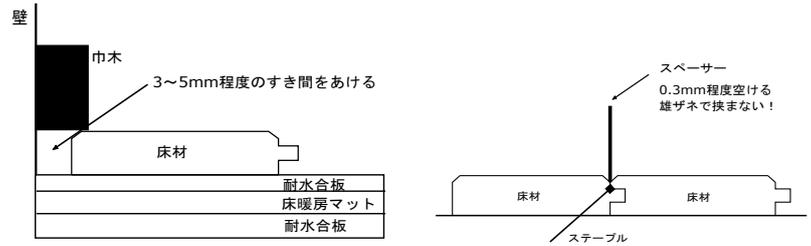


- 大引きは90mm 角以上、根太は45mm角以上の乾燥剤を使用し、プレーナーで平滑に仕上げてください。
- 大引き間隔は3尺(909mm)、根太は1尺(303mm)とし、レベル(水平)を出して施工してください。
- 床暖用フローリングの下地には、厚さ12mm以上の耐水合板(F☆☆☆☆相当)を必ず捨て張りしてください。下地合板の貼りは接着剤とフローリング用スクリーナ(38mm以上)かステープル釘(38mm以上)を必ず併用してください。
- フローリングと床暖房の間には、厚さ5.5mm以上の耐水合板を使用し、段差がないように施工してください。

③ 貼り込み（接着剤の塗布）

- 施工は必ず接着剤と釘併用で行ってください。
- 接着剤は専用のウレタン接着剤またはエポキシ系接着剤を使用してください。下地合板の施工も同じです。
※酢酸ビニール系、木工用ボンド等は使用しないでください。
(推奨接着剤 コニシ株式会社 KU-928、アイカ工業株式会社 JW-410)
- 接着剤は小根太の上及び小根太の延長上の温水マット表面、捨て貼りもしくは床材の裏面にビート状に塗布してください。(接着剤は点付けではなく、間隔:303mm以下で、小根太の巾いっぱい塗布してください。)
- 接着剤は床暖房マット接着部にしっかりと塗布し、サネ部分に接着剤が入らないように十分注意してください。接着後はフローリングをしっかりと圧着してください。
- フローリング表面に接着剤が付着した場合はシンナーを含ませた布で直ちに拭き取ってください。
- 床暖用フローリングの小口(エンドマッチ部分)の接続が、床暖房マットの小根太の上に来るように施工してください。また、床暖房マットの小根太とフローリングは、必ず直交方向に取り付けてください。

- 多湿時のフローリングの伸びを考慮して、クサビ等を用いてフローリングの端面の突き合わせ部分から壁際まで3~5mm隙間をあけて施工し、貼り終わり後は必ずクサビ等を取り除いてください。
- 貼り込みの際、必ず長辺にスペーサーを300~600mm間隔で使用し、隙間(0.3mm程度)を設けて貼ってください。
- サネを強く叩き込むと突き上げの原因となりますので十分ご注意ください。



④ 養生

- 施工後は表面保護のため、木屑・砂・ゴミを完全に取り除き、養生シートなどで隙間なく全面養生してください。**その際フローリングに直接養生テープを使用することを避けてください。**フローリング表面の塗装剥離を起こす恐れがあります。
- 施工中に雨の吹き込みによりフローリングの表面を濡らすと、突き上げや表面化粧板のハガレやシミの原因になるので、ご注意ください。

※使用上の注意

- 床暖房使用時のフローリング表面温度は、25℃~28℃が適正な温度です。30℃以上にすることは、低温やけどの原因となりますので、ご注意ください。
- 床暖房使用時は、フローリングの表面にカーペットや座布団などを絶対に敷かないでください。長時間の被覆による加熱状態がフローリングに対して続いた場合、フローリングおよび床下地材が必要以上に加熱され、収縮が大きくなったり、床鳴りの原因となりますので、ご注意ください。床暖房と電気カーペットとの併用も絶対避けてください。
- フローリングの表面に、飲み物などの水分を溢し、放置した場合、フローリング表面の膨らみ、反りなどの原因となりますので、直ちに拭き取ってください。
- ピアノなどの重量家具や底面とフローリング表面が密着する家具は、床暖房の放熱の妨げになりますので、設置しないでください。
- セントラルヒーティングをご使用の場合は、加湿器などで湿度を45%~70%以内に調節してください。
- ご使用の床暖システムの説明書をよく読んでからご使用ください。

※日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、乾いた布でカラ拭きしてください。汚れが取れにくい場合は、固く絞った雑巾で拭き取ってください。その後、乾いた布で水気を取ってください。
- 無垢フローリングに合った物を取扱説明書をよく読んで上でお使いください。水気のある水性ワックスは絶対に使用しないでください。
- 自然塗装仕上げ商品の場合は必ず自然塗装対応のメンテナンス製品をご使用ください。

※その他注意点及び無垢フローリングの特性

- 無垢フローリングには木材特有の性質から来る問題点に次のようなものがあります。それを十分ご理解していただいた上でご愛用願います。
- 床暖房使用時は、乾燥収縮により、フローリング自体に多少隙間や反りが発生します。また、湿度の高い梅雨時期から夏にかけて吸湿により誇張します。このような性質は、自然環境の中で成長した素材であるため、自然素材そのものの良さとしてご理解ください。
- また温湿度変化に伴う伸縮により小さな床鳴りが発生する場合がありますので、ご了承ください。

免責事項

- 天然無垢素材を使用しているため、特有の色ムラ、柄の違いがあるので、ご使用前に十分ご理解の上、施工してください。品質以外の原因での返品・交換はお受けいたしかねます。
- 商品開梱時に品質上の問題が見つかった場合は施工せずに、7日以内に弊社にご連絡してください。施工後のクレームは原則としてお受けいたしかねます。